

一席 沖縄県知事賞

神里 千代子

損得も持たぬ 咲きゆる花ごころ

染めて暮らしぼしや あるがままに

天染める入り日 残照の清らさ

人の花道も あにすあらな

二席 沖縄県文化振興会 理事長賞

上原 仁吉

根元さだまでど 枝も茂て栄る

朝夕固めらな 肝の根元

浜に寄る波も 岩砕く波も

胸に立つ波と 打ちやり響く

佳作

糸のまちぶいや 解かりんすしが

肝のまちぶいや 解ちぐりしや

露ぬ玉かみて うち笑て咲きゆる

白菊の清らさ 飽かぬ眺み

金城 美代子

佳作

肝かなしやう孫 初めての一步

皆し手ゆ叩ち 笑ひほこて

玉城 倭子

佳作

青空の美らさ 海山の美らさ

四季変わる如に ゆがふ乗せて

朝太陽ゆ受けて 咲きゆる花々や

童達の如に 見笑れ美らさ

仲村 美保

佳作

天向て咲きゆる ひまわりの花や

太陽に打ち染まて 宝石タマの如さ

仲村 美南